



風っ子・環境キャンペーン

高崎市

ヒーロー物の寸劇でSDGsを楽しく紹介

高崎市立六郷小学校



エコパトロールをする環境委員は、専用のピスを着て校内を循環。パトロールの結果はボードに張って、みんなに注意を呼び掛けます

高崎市立六郷小学校（筑縄町）は、今までにいくつも環境に関する賞を受賞しているほど環境活動に熱心に取り組んでいる学校です。普段は、環境委員会が中心になってエコ活動を進めています。月曜、水曜、金曜は、エ

コパトロールの日。当番になった委員は、電気と水道を中心にチェックします。トイレの電気がついているときは「誰かいますか？」と尋ねて、返事がなければ電気を消します。休み時間に教室に残っている児童には声を掛け、ついている電気の半分を消すようにしているそうです。水道の蛇口から水が漏れていたなら、しっかりと締め直して節水に努めています。パトロールの結果は、玄関先のボードで発表。校舎のフロアごとにマークをつけるので、ひと目で分かるという好評です。

年に1回は、全校で環境集会を開きます。今年は、学校全体で取り組んでいるSDGsについて紹介しました。SDGsとは、世界中の人たちが安心して満足できる豊かな暮らしを、将来に渡って続けるための17の目標のこと。なかなか難しいので、分かりやすい劇で紹介しました。しかも、ユニークなヒーロー仕立て。みんな、興味を持って見ていました。



環境集会でSDGsを紹介する委員たち

環境委員長のみ田竜二さん（6年）は「委員以外の人も『電気消そう』とか『蛇口しめよう』と声を掛け合うようになってうれしい」と意識の高まりをうれしそうに話します。地球のため、環境のため、みんなのためにできることをしている、その自信が新たな行動を生んでいるようです。

風っ子・環境キャンペーンを応援します

高崎市立六郷小学校

おのかつひさ
小野勝久校長 477人
高崎市筑縄町32-2
TEL:027-361-8819
http://swa.city.takasaki.gunma.jp/rokgou_sho/

合言葉の「あいさつ、運動、掃除、歌」に今年から「本」が加わりました。明るい素直な児童たちみんなが、気持ち良く、元気に活動している学校です。



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」
許諾第30-111002号

身近にできるエコ活動

みんなで地球を守ろう

地球を守ると言っても、地球に攻めてきた悪者と戦うわけじゃありませんよ。今、地球が大変なんです！地球が全体的に温まってしまう、そのせいで夏の異常な暑さや巨大な台風、冬の大雪など世界のあちこちで異常気象が起きています。それをさらに悪化させないためにはどうしたらいいのでしょうか？じつは「使わない電気は消す」、「ごみはきちんと分けて出す」など、日頃の生活で出来る事が役立ちます。みなさんも今日からすぐに始めて、地球を守りましょう！

群馬県環境アドバイザー 齋藤さりな